

白鳥病院だより

2026年

3月1日



発行：香川県立白鳥病院 〒769-2788 東かがわ市松原 963 電話 0879-25-4154

3月3日は、ひなまつり



3月3日はひなまつりです。ひなまつりは「桃の節句」とも呼ばれる五節句のひとつです。女の子の成長を願う行事として、江戸時代から全国に広まったといわれています。

ひな人形には京都で作られる京雛と、関東で作られる関東雛の2種類があり、京雛は向かって右側にお殿様、関東雛は向かって左側にお殿様が座るように飾ります。当院のひな飾りは5段飾りです。

ひなまつりの行事食

ひなまつりの食事について、以下のようなものが知られています。

【ちらし寿司】彩りが良く、縁起の良い具材を並べてお祝いの席にふさわしいことから、ひなまつりの定番料理になったようです。

【はまぐり】はまぐりの貝殻は対でないとはぴったり合わないことから、良縁を意味します。

【菱餅】桃色・白・緑の三色の餅を重ねて菱形に切った和菓子です。桃色が「魔除け」、白が「子孫繁栄と純血」、緑が「健やかな成長」を意味するというのが一般的です。他にも桃色が「桃」、白が「雪」、緑が「大地」で3色合わせると「雪の下に新芽が芽生え、桃の花が咲く」という春の景色を表しているという説もあります。

【雛あられ】一般的に桃色・白・緑に彩られていますが、これは菱餅の色と同じです。

菱餅を砕いて作ったと言い伝えられており、桃色（桃・魔除け）、白（純白の雪・清浄・子孫繁栄）、緑（新緑・成長）を表し、子どもの健やかな成長を願う食べものです。

感染防止のためご協力よろしくお願いします

面会についてのお知らせ

感染予防のため、入院患者への面会も制限させていただいております。

面会時間 平日 午後2時～午後8時
土日・祝日 午後2時～午後5時

- ①個室・デイルーム：1回30分以内 2名まで
大部屋：1回15分以内 2名まで
- ②原則、面会は中学生以上の親族
(配偶者・父母・子・子の配偶者・祖父母・兄弟姉妹・孫)に限らせていただきます
- ③その他、医師・看護師が必要と認めた場合

来院の際は下記受付場所にて、面会者名簿への記入をお願いします

平日 17時まで ナースステーション

平日 17時～20時・土日・祝日・面会時間外 中央監視室

※ 土日・祝日は正面玄関は閉鎖していますので、夜間出入り口横のインターホンを押し、申し出てください

※ 面会時間外は、荷物の受け渡しのみとなります

マスクの着用をお願いします。

新型コロナウイルス感染症対策のため、引き続きマスクの着用をお願いします。

マスクを着用していない方は入館できません。

(就学児以上は、必ず着用して下さい)
布マスク、不織布マスクのどちらかを着用して下さい。

ご理解とご協力をお願いします。



 香川県立白鳥病院

新型コロナウイルス感染症等に関するご相談

発熱等の症状のある方の診察のご相談は、白鳥病院でもお受けしております。まずは、**電話にてご連絡ください。**(原則、平日の8:30～16:00)

電話番号：0879-25-4154

相談先に迷う場合は、次の相談窓口へ連絡してください。

(相談窓口は平日：8時30分～17時15分)

【香川県東讃保健所感染症相談窓口】

電話 **0879-29-8261**



聴覚障害などで電話相談が難しい方は、東讃保健所の感染症相談窓口まで

FAX **0879-42-5881**